

永年の「信頼」と「実績」

ヘルメチック No.F II - V シリーズについて…その歩み

1965年・厚生省に於いて、水質基準が改正され、上水道の配管シール剤でも適用される事となり、製品が誕生する。

1969年・他社に先駆けて『上水道・冷暖房・蒸気迄使用可能』な製品に改良する。

1976年・他社に先駆けて『缶・筆』を現在の形に改革する。

1994年・施工者各位様のご要請を受けて『ヘルメチックNo.F II - V (R) … 赤茶色』を販売する。

又、この間『住宅都市(現:都市基盤)整備公団工事共通仕様書』『建設省(現:国土交通省)機械設備工事共通仕様書』

『日本水道協会=K-146(旧:K-137)』等の、仕様書品・規格品として、関係各位様より多大な御指示を戴いています。

ヘルメチック No.F II - V シリーズの性能

【下記試験データは、弊社研究室に於いて『JWWA K-146』に基づき『JIS K-6820』試験方法を用いて行ったものです】

使用可能な
物 体
鉄 管
ライニング鋼管
各防食継手

形 状	液状：乾性固着型	加熱残分	70%
主成分	酢ビアクリルレジン(アクリルレジン)	耐熱性	150°C
溶 剤	トルエン・キシロール	耐圧性	30kg [50Aネジ常温]
粘 度	3000cp (3500cp)	乾燥時間	6~24時間(目安時間)
比 重	1.10 (1.08)	希釈剤	F II - V · T

使用可能な
流 体
上下水道用・冷暖房用
蒸気(150°C迄)
海水・排水

*ステンレス管等には、
ヘルメチックNo.CBS
No.F-III(B)・No.F-III(W)
があります。

* ()カッコ内のデータは、ヘルメチックNo.F II - 120°です。

*乾燥時間は目安時間です。季節・施工条件等で異なりますから、
給水等の開始は完全乾燥を検査してから行って下さい。

*試験パイプは、鉄管でサイズは2吋で行いました。

*特殊流体配管等のシ
ール剤に付いては、
お尋ね下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

ヘルメチックの使用方法(略図)は日本水道協会規格(JWWA K-146)に準じます

①処理前



ご使用前に十分攪拌し
て下さい。
ネジ山の油・水・ゴミ等
を完全に除去して下さ
い。油除去剤には『不
ジクリーン』がございま
す。

②塗布



筆に適量を取りネジ山
全体に『むらなく・丁寧
に』塗布して下さい。
過剰塗布は管内へ流
出する事がありますの
でお気をつけ下さい。

③締付



出来るだけ溶剤揮散の
為に指触乾燥をまち規
定トルク迄締付けて下さ
い。

- ◆御使用に際しては、確認の為貴社使用前テストで御確認下さい。
- ◆給水開始等は、完全乾燥をお確かめの上、開始して下さい。(施工条件・気象条件等により完全乾燥は異なります)
- ◆寒冷地での施工等は、No.F II - V 各種の温度を常温状態(約20°C前後)にしてから、御使用下さい。(直下火禁止)
- ◆2時以上のパイプでのシールでは、施工条件等により2度塗りして下さい。
- ◆No.F II - V 各種の有効期限は、製造日より1年です。(製造日は缶底に記載しています)
- ◆No.F II - V 各種の製品安全データシート(MSDS)は、別に用意していますので弊社迄お申出下さい。
- ◆本カタログの記載内容は、改良等の為にお断りなく変更する場合がございます。
- ◆No.F II - V 各種及び同希釈剤は、各使用目的(主用途)以外使用しないで下さい。

*施工条件・施工内容等は弊社の管理外です。製品の交換以上の責任は負いません。

取扱上の注意事項(労働安全衛生法による表示)

★容器からの出入等は、こぼさぬ様十分に気を付け、こぼれた場合は砂等で処理して下さい。

★取扱中は皮膚に触れないよう十分気を付け、必要に応じて防毒マスク・保護手袋を着用して下さい。

★取扱中に作業着等に付着した場合は、直ちにその汚れを十分に落として下さい。

★取扱後は、手洗い・うがい等を十分におこなって下さい。

★製品の保管は、一定の場所(冷暗所・換気の良い所)を定め、保管容量等は、危険物の取扱規則に従って下さい。

●取扱中は『火気厳禁』です。又、十分に換気を良くして下さい。

●No.F II - V 各種は有機溶剤を使用しています。『危険物に関する規則』『有機溶剤に関する規則』を厳守して下さい。

山王工業株式会社



〒154-0075

東京都新宿区高田馬場2-4-23
TEL 03(3202)0071(代)
FAX 03(3209)0186
<http://www.sannous.co.jp>

取扱店